

## 第63回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越支部 運営委員会議事録

日時：2024年5月11日（土）13：40～14：20

会場：大手町サンケイプラザ 4階（303+4）

出席者：186名

演者：5名

欠席者：46名

上松瀬勝男先生の逝去にともない冒頭黙祷を行った。

議題：1) 第63回地方会会長挨拶

会長の佐藤明先生（山梨大学医学部附属病院 循環器内科）より、演題数、現時点での参加者などの報告があった。

2) 新運営委員ならびに現運営委員の異動報告

**【承認】**

- |         |                            |
|---------|----------------------------|
| ①浅野 拓   | 聖路加国際病院循環器内科               |
| ②野口 将彦  | 東京ベイ・浦安市川医療センター循環器内科       |
| ③白崎 圭輔  | 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター循環器内科     |
| ④土井尻 達紀 | 大和成和病院循環器内科                |
| ⑤櫻井 馨   | 新百合ヶ丘総合病院循環器内科             |
| ⑥三浦 瑞樹  | 東京大学医学部附属病院循環器内科           |
| ⑦山崎 博之  | 杏林大学医学部付属杉並病院（旧：佼成病院）循環器内科 |
| ⑧福田 直人  | さがみ林間病院循環器内科               |

全員の出席が確認されたので就任が正式に承認された。

御手洗敬信先生は九州への異動につき関東甲信越支部の運営委員は辞任となった。出席ができなかった松野俊介先生、田中茂博先生は次回に正式の承認とすることになった。

以下の先生方は本人からの連絡で諸事情により辞任となった。

中野明彦、平島修、松井朗裕、宮本明、我妻 賢司

運営委員会連続欠席者を確認し、今回出席の確認ができなかった2名（末武修史・田辺恭彦）については本日についても出席は頂けていないので連絡をする。事前に、塚田俊一先生は次回出席予定、長坂崇司先生は休会中、渋井敬志先生については辞任の連絡があった。

3) 第64回地方会（2024/10/11・12）について

**【報告】**

会長の緒方信彦先生（上尾中央総合病院）より上記日程で開催すべく準備を進めている旨の報告がなされた。

4) 第65回地方会（2025/5/10）について

**【報告】**

会長の武安法之先生（茨城県立中央病院）より上記日程で開催すべく準備を進めている旨の報告がなされた。

5) 第66回地方会（2025/10/10・11）

**【報告】**

会長の伊藤良明先生（済生会横浜市東部病院）より、上記日程で開催すべく準備を進めている旨の報告がなされた。

第67回（2026春）地方会長は藤本善英先生（国際医療福祉大学成田病院）に決定している。詳細は次回の報告とする。

引き続き上妻謙支部長より第68回地方会（2026秋）の会長を新家俊郎先生（昭和大学）に選出した旨の報告がなされ異議なく承認された。

6) 第62回地方会（2023/10/13・14）会計等報告

**【報告】**

第62回地方会について会長の吉町文暢先生（東海大学医学部附属八王子病院循環器内科）より、会計の報告がなされた。

7) 2023年度会計報告と2024年度予算案について

**【承認】**

2023年度会計について上妻支部長より説明がなされ、審議の結果異議無く承認され

た。

2024 年度予算について上妻支部長より説明がなされ、審議の結果異議無く承認された。

#### 8) 運営委員推薦について

**【承認】**

- |         |                      |
|---------|----------------------|
| ①高見澤 格  | 公益財団法人榊原記念財団附属榊原記念病院 |
| ②吉岡 賢二  | 安房地域医療センター           |
| ③穴戸 晃基  | 湘南鎌倉総合病院心臓センター       |
| ④高木 友誠  | 総合高津中央病院             |
| ⑤飛田 一樹  | 湘南鎌倉総合病院             |
| ⑥山口 徹雄  | 虎の門病院                |
| ⑦宮地 秀樹  | 日本医科大学付属病院           |
| ⑧鶴巻 良允  | 埼玉メディカルセンター          |
| ⑨黒木 識敬  | 東京都立墨東病院             |
| ⑩吉田 律   | 東京慈恵会医科大学附属第三病院      |
| ⑪小宮山 英徳 | 埼玉医科大学国際医療センター       |
| ⑫土屋 寛子  | 群馬県済生会前橋病院           |
| ⑬増田 新一郎 | 医療法人社団愛友会上尾中央総合病院    |
| ⑭和泉 直子  | 千葉西総合病院              |
| ⑮李 哲民   | 武蔵野赤十字病院             |

以上の先生方が推薦され、諮ったところ全員承認された。

次回開催の運営委員会へ出席いただいて正式に就任となる。

#### 9) 運営委員退任について

**【承認】**

本部と同様運営委員に 65 歳定年を定めることについて、審議の結果異議無く承認された。該当者 10 名に意思を諮ることになった。

#### 10) メディカルスタッフ部会報告

**【報告】**

昨年度開催された第 9 回茨城カテーテル治療コメディカルフロンティア研究会、第 6 回千葉メディカルスタッフ研究会、第 16 回栃木県カテーテル室スタッフ研究会について支部長より報告がなされた。

10 月に村澤孝秀氏に部会長が交代になること報告がなされ、村澤氏よりご挨拶がされた。

#### 11) 本部からの報告

**【報告】**

- 支部会計において 6500 万円の赤字があり、関東甲信越支部からは 490 万円を負担したことが報告された。会員 HP に報告を掲載する予定である。各支部が本部会計の赤字を補填したということだが、今後地方会でも赤字になるようなことが起こる可能性がある。地方会で赤字が出たときの補填はどうなるのか質問があった。本部とは連結決算であるため、資金がない場合は本部がカバーすることになる。ただし、支部には残余財産があるため、赤字になるような場合にはまずはそれを使用することになる。会長個人に赤字の責任が及ぶことはないことが説明された。
- 先日専門医試験が終了したことが報告され、インターベンション必携が 5 年間改訂されていないので、執筆依頼など運営委員の先生方をお願いするかもしれない。また試験監督など協力依頼する可能性があること、石井委員長より言付けが報告された。
- 「医師の働き方改革」にともない、厚生労働省からカテーテル室にメディカルスタッフが入ることについて、看護師、放射線技師が補助をしても良いと周知されたことで、現在診療介助を行っている臨床工学技士、臨床検査技師が入ってはいけないように思われてしまっていた。これを受け、臨床工学技士、臨床検査技師も明文化してもらうよう要望書を提出した。その要望書が曲解され、この 2 職種ではカテーテル室に入れないといった情報が流れたため、臨床工学技士が IVUS の計測などを今後行えない、行わないといった声もあったと聞き及んでいる。メディカルスタッフからそのような質問があった場合には、今までの診療を追認してもらうための通知が発出されるだけなので、従来通りの診療を行って頂きたいと伝えるように要請があった。要望書については厚生労働省から近日中に承認が下りる予定である。以上